

サステナビリティへの取り組み 新規掲載のお知らせ

古河記念基金への寄付・日本ユネスコ協会連盟の維持会員加入について

古河林業株式会社（本社：東京都千代田区）は、2026 年 6 月より、サステナビリティサイト「5 つの取り組み」に社会貢献活動として 2 件の新規項目を掲載しました。公益財団法人古河記念基金への寄付と、公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟の維持会員加入による支援の開始です。いずれも、森を育て未来を創るという当社の理念を、人づくり・社会づくりへと広げる取り組みです。

1. 公益財団法人 古河記念基金への寄付

～木を育て、人を育てる。未来を創る若者たちを支援～

公益財団法人 古河記念基金は、経済的な理由から修学が困難な優秀な学生に奨学金を給付し、社会に貢献する人材の育成を支援してきた財団です。古河グループの 3 代目当主・古河虎之助夫妻が生涯をかけて取り組んだ「教育を通じた社会への貢献」という精神を、今日に受け継いでいます。

当社はこの基金への継続的な寄付を通じ、苗木を植え半世紀かけて森を育てる姿勢と同じ視座で、未来を担う人を育てることに貢献しています。

2. 公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟の維持会員加入・支援開始

～持続可能な社会にむけ、環境と教育の両面から支援～

公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟は、「持続可能な開発のための教育（ESD）」の推進を柱に、人と地球の共生を目指す活動を全国に広げています。ESD が掲げる「環境・社会・経済をつなぐ持続可能な未来づくり」は、私たちが 150 年にわたり実践してきた「森を守り、次代につなぐ」という姿勢と重なります。

当社は 2026 年 5 月より同連盟の維持会員として加入し、環境と教育の両面から、持続可能な社会の実現に一層貢献してまいります。

【本件に関するお問い合わせ】

古河林業株式会社 統括管理部

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-4 常盤橋タワー